



区画貫通部 防火措置キット

取扱説明書

耐火シート樹脂管用

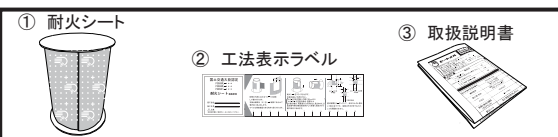
△「安全上のご注意」(必ずお読みください)

- 本紙および国土交通大臣認定書をよくお読みのうえ正しく施工してください。
- 充てん材の埋め戻しは確実に行ってください。
- 製品を取り扱う際には保護具を着用し角部や端部に注意してください。
- 直接水のかかるところや高温多湿の環境下、紫外線のある屋外で使用しないでください。
- 国土交通大臣認定どおりに正しく施工されたことを表示するため、貫通部や開口部周囲の見やすい場所に工法表示ラベルを貼り付けてください。
- 「共住区画」の貫通部にご使用の場合は、適用可能な貫通部をご確認の上ご使用ください。施工後は(一財)日本消防設備安全センターの規定により、消防評定プレートの貼り付けが必要となります。本書の「消防評定プレート請求書」をご使用のうえ、弊社までご請求ください。
- なお、消防法施行令第8条に関わる「令8区画」には、施工できません。
- 消防評定プレートの貼り付けは、特定共同住宅に規定される建築物1棟あたり1枚となります。
- 余った製品は梱包箱に入れて保管してください。保管する際は、耐火シートが梱包箱に貼り付かないように保護してください。

製品仕様

品番	構成材料	
JS25150	①	耐火シート (幅150×長さ1500×厚さ2.5mm)
	②	工法表示ラベル
	③	取扱説明書(本書)

構成材料



適用範囲

	適用箇所	開口部・形状	耐火シート	充てん材
国土交通大臣認定	PS060WL-1155	RC・ALC・中空壁 厚さ: 60mm以上	矩形(110×110mm以下) 円形(φ110mm以下)	シリコン系シーリング材 (JIS A 5758) (壁厚方向22mm以上)
	PS060WL-1306	RC・ALC・中空壁 厚さ: 100mm以上	矩形(211×211mm以下) 円形(φ211mm以下)	
	PS060WL-1156-1	片壁 厚さ: 42mm以上	矩形(110×110mm以下) 円形(φ110mm以下)	シリコン系シーリング材 (JIS A 5758) (壁厚方向42mm以上)
	PS060FL-1162	RC床 厚さ: 75mm以上 ALC床 厚さ: 100mm以上	矩形(200×200mm以下) 円形(φ200mm以下)	セメントモルタル
(一財) 日本消防設備安全センター評定	PS060FL-1305	RC・ALC床 厚さ: 100mm以上	矩形(250×250mm以下) 円形(φ250mm以下)	
	KK2025-003	RC・ALC壁 厚さ: 100mm以上	矩形(148×148mm以下) 円形(φ148mm以下)	シリコン系シーリング材 (JIS A 5758) (壁厚方向22mm以上)
	KK2025-004	中空壁 厚さ: 100mm以上		
	KK2025-002	RC・ALC床 厚さ: 100mm以上	矩形(250×250mm以下) 円形(φ250mm以下)	セメントモルタル

※1開口に1本の貫通できます。(PS060FL-1162のみ複数管貫通可能です。)
◎国土交通大臣認定書、(一財)日本消防設備安全センター評定書、施工要領書、仕様書およびカタログがホームページからダウンロードできます。
本取扱説明書に記載のない認定条件や適用配管等についてご確認ください。

推奨開口径・1巻あたりの施工可能箇所数(目安)

- 貫通する配管が結露防止層付硬質塩化ビニル管で開口形状が円形の場合

配管サイズ	壁/コアドリル (mm)	床 (mm)	1巻あたりの 施工可能箇所数
20A	φ45~55	φ40以上	10
25A	φ50~60	φ50以上	9
30A	φ60~70	φ60以上	8
40A	φ75~85	φ75以上	6
50A	φ90~100	φ95以上	5

- 貫通する配管が硬質ポリ塩化ビニル管(被覆材なし)で開口形状が円形の場合

配管サイズ	壁/コアドリル (mm)	床 (mm)	1巻あたりの 施工可能箇所数
50A	φ75~85	φ75以上	6
65A	φ90~100	φ95以上	5
75A	φ105~115	φ106以上	4
100A	φ130~140	φ140以上	3
125A	φ155~165	φ170以上	3
150A	φ180~190	φ200以上	2

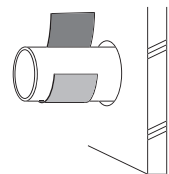
※最大開口径は適用範囲をご確認ください。
壁の場合配管と躯体の隙間(クリアランス)は3.5~17mmになります。

- △ 開口形状、面積、占積率および壁・床厚等が認定条件に適合していることをあらかじめご確認ください。
施工時に耐火シートが途中で足りなくなった場合は、新しい耐火シートを継ぎ足してご使用ください。

●RC・ALC・中空壁 施工手順

①耐火シートの巻き付け

- 配管外周に1周以上巻ける長さを確認し、耐火シートをカットします。



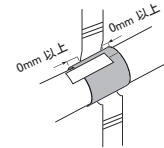
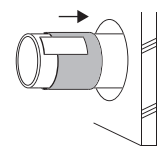
②ラベルの貼付

- 耐火シートの繋ぎ目に工法表示ラベルを貼って仮止めます。認定番号が耐火シートから出る様に貼り付けます。

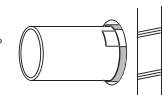


③耐火シートの設置

- 耐火シートを壁の中央付近までスライドさせます。耐火シートは壁厚以上あればよく、突き出し長さの制限はありません。

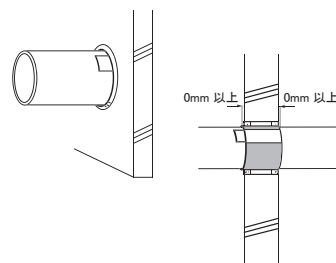


- 所定の位置で認定番号側の離型紙を剥がして配管にラベルを貼り付けます。検査確認できる向きにラベルがあることを確認してください。



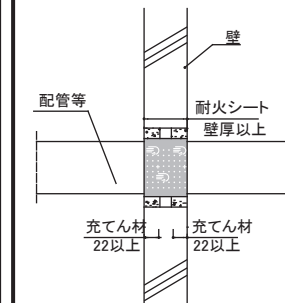
④埋め戻し

- 開口部をシリコン系シーリング材で壁面両側から充てんして施工完了です。建築用シーリング材(JIS A 5758)をご使用ください。壁面両側から厚さ22mm以上充てんします。

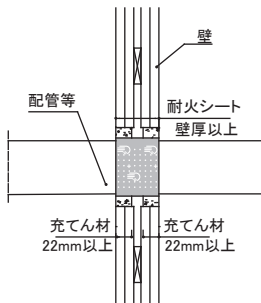


- 耐火シートの端部はそのままでも、カットしても問題ありません。

●断面図 RC・ALC壁



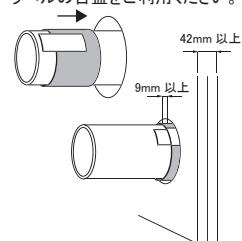
中空壁



●片壁 施工手順

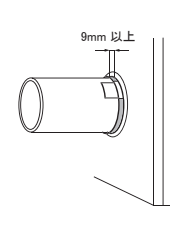
①耐火シートの巻き付け

- 配管外周に1周以上巻ける長さを確認し、耐火シートをカットします。



②ラベルの貼付

- 耐火シートの繋ぎ目に工法表示ラベルを貼って仮止めます。認定番号が耐火シートから出る様に貼り付けます。

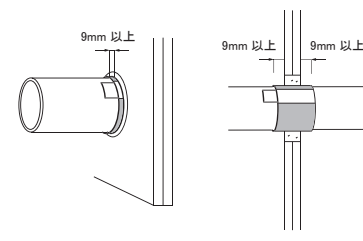


③耐火シートの設置

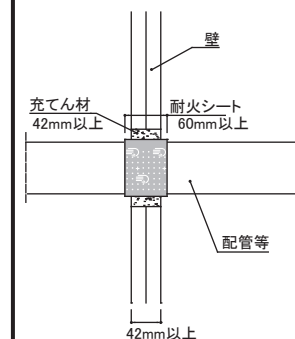
- 耐火シートを壁面両側から9mm以上突き出す位置までスライドさせます。ラベルの目盛をご利用ください。

④埋め戻し

- 開口部をシリコン系シーリング材で壁厚分充てんして施工完了です。建築用シーリング材(JIS A 5758)をご使用ください。



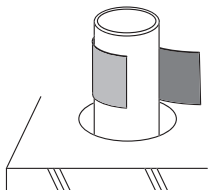
●断面図 片壁



RC・ALC床 施工手順

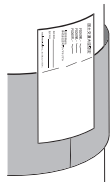
①耐火シートの巻き付け

- 配管外周に1周以上巻ける長さを確認し、耐火シートをカットします。



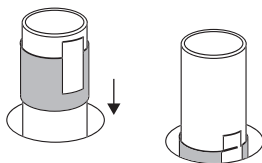
②ラベルの貼付

- 耐火シートの繋ぎ目に工法表示ラベルを貼って仮止めします。認定番号が耐火シートから出る様に貼り付けます。



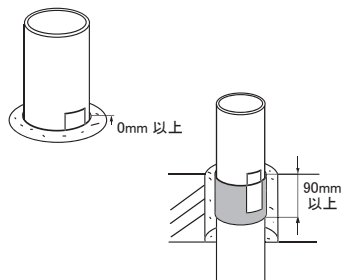
③耐火シートの設置

- 耐火シートが床内に90mm以上埋まる位置までスライドさせます。ラベルの目盛をご利用ください。耐火シートの床上面への突き出し長さは60mm以下になります。
- 所定の位置で認定番号側の離型紙を剥がして配管にラベルを貼り付けます。検査確認できる向きにラベルがあることを確認してください。



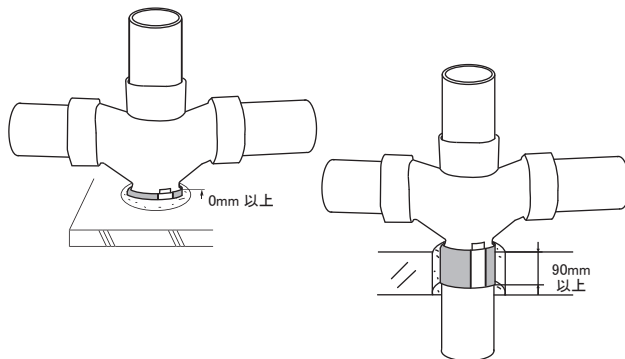
④埋め戻し

- 開口部をセメントモルタルで埋め戻して施工完了です。
- 耐火シートの端部はそのままでも、カットしても問題ありませんが、床上面から施工確認できるようにしてください。



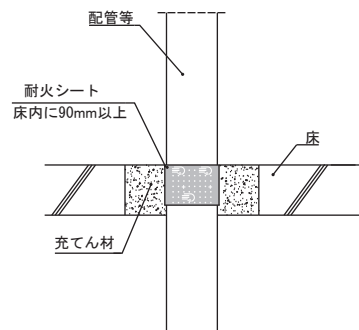
継手の場合

- 硬質ポリ塩化ビニル管継手が貫通する場合も耐火シートが床内に90mm以上埋まるように設置し、開口部をセメントモルタルで埋め戻してください。

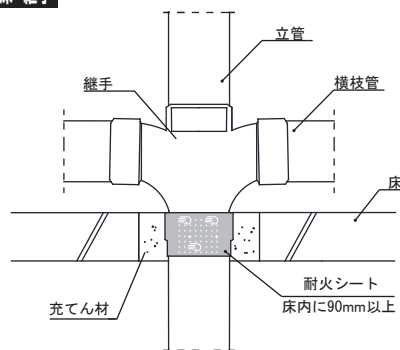


●断面図

RC・ALC床 直管



RC・ALC床 継手



※硬質ポリ塩化ビニル管継手は PS06FL-1305 および KK2025-002 号のみ適用可能です。

消防評定プレート請求書

下記枠内にご記入の上、現場単位毎にFAXにてご請求ください。

請求書送付先：古河電工パワーシステムズ株式会社 防災事業部 ラベル係 行
FAX：0463-24-9346

施工場所と施工完了のご確認

現場件名	建物用途	
所在地	〒 - 都道 群 区 府県 市区 町 丁目 番号	
施工場所	☐ 住戸等－共用部 間 ☐ 住戸等－住戸等 間 ☐ 共用部－共用部 間 いずれかにチェック☑を付けてください。令8区画の貫通部にはご使用できません。	
ご署名 (自筆)	当該施工場所に対し、取扱説明書、施工要領書および評定書に基づき正しく 施工が完了された事をご確認の上、ご署名およびご捺印してください。	

ご請求枚数

消防評定プレートご請求枚数 共同住宅特例に規定される建築物一棟あたり各工法1枚となります。	KK2025-002号（床，共住）	枚
	KK2025-003号（壁，共住）	枚
	KK2025-004号（壁，共住）	枚

送付先

貴社名	ご担当者	
ご住所	〒 - 都道 群 区 府県 市区 町 丁目 番号 確実に届くように建物名までご記入ください。	
連絡先	TEL：（ ） - FAX：（ ） - E-mail： @	必要期日 月 日迄着 手続き＋郵送期間をご考慮ください。

- ご記入いただいた個人情報は、消防評定プレートの送付、施工確認等のご連絡および弊社製品・技術情報をお送りする目的のために利用し、その目的以外での利用はいたしません。
- ご請求の際は、現場状況の確認などのために弊社よりご連絡をする場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ご希望の期日にお届けできない場合がございますので、あらかじめご了承ください。至急必要な場合は、送料をご負担して頂く場合があります。
- ご請求時にご不明な点がありましたら、弊社までお問い合わせください。

技術事項のご相談・お問い合わせは

古河電工パワーシステムズ

防災事業部

TEL：0463-24-9341 FAX：0463-24-9346

URL：<https://www.feps.co.jp>

取扱説明書、消防評定プレート請求書の内容は、製品改良などによりお断りなく変更する場合がありますので、ご了承ください。